



2017 年は 南方熊楠翁生誕 150 周年です !!

田辺市では、郷土の偉人南方熊楠翁の業績を顕彰するため、30年に渡り南方熊楠顕彰会と官民協働でさまざまな事業を展開してきました。2017（平成29）年に翁生誕150周年を迎えるに当たり、田辺市はもとより東京でも記念事業を実施すべく準備を進めています。また、通常の事業についても150周年にふさわしい内容となるよう努めてまいります。

★熊楠ってどんな人

南方熊楠翁（1867-1941）は博物学、宗教学、民俗学の分野における近代日本の先駆者的存在であり、同時に植物学、特に「隠花植物」と呼ばれていた菌類・変形菌類・地衣類・蘚苔類・藻類の日本における初期の代表的な研究者です。

熊楠は和歌山城下に生まれ、米英遊学後の明治37年から田辺に定住し、人生の半分、37年間を田辺で過ごしました。最晩年の25年間を過ごし、研究の場とした邸宅は今も田辺市に残っています。

数ある業績の中でも現在特に注目されているのが、明治政府が行った神社合祀政策に反対し、自然保護活動を行ったことです。日本に入ってきたばかりの「エコロジー」という言葉を使って、「植物相互の関係」にも着目して自然保護活動を行ったことから「エコロジーの先駆者」とも呼ばれています。熊楠翁や翁に賛同した住民たちの反対運動により守られた神社、神社林は、中辺路を中心とした熊野古道沿いに点々と残っており、それが「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録につながったと言っても過言ではありません。

そして、今なお新しく世界遺産に追加登録されたり、国立公園や国の名勝となったりしています。



本件に関するお問い合わせ

南方熊楠顕彰館・南方熊楠顕彰会事務局・南方熊楠翁生誕150周年記念事業実行委員会事務局
〒646-0035
和歌山県田辺市中屋敷町36番地
TEL0739-26-9909
FAX0739-26-9913
<http://www.minakata.org>
<https://www.facebook.com/minakata.kumagusu.archives>
e-mail: minakata@mb.aikis.or.jp



●田辺市熊野短歌大会・俳句大会

NHK 学園との共催で、熊楠翁もたしなんだ俳句と短歌の大会を開催する。

日程：平成 29 年 7 月 1 日（土）、2 日（日）

会場：紀南文化会館 小ホール（和歌山県田辺市新屋敷町 1）

●第 9 回国際変形菌類分類生態学会議

熊楠翁が研究した変形菌（粘菌）の国際学会を誘致する。

日程：（会議期間）平成 29 年 8 月 19 日（土）～ 22 日（火）

8 月 18 日（金） 受付、プレコングレスイベント（顕彰館）

8 月 19 日（土） 開会式・記念講演会（紀南文化会館）、口頭発表（たなべる）

8 月 20 日（日） 口頭発表、ポスター発表、普及イベント（たなべる）

8 月 21 日（月） フィールドエクスカージョン（変形菌採集）

8 月 22 日（火） 口頭発表、閉会式（たなべる）

8 月 23 日（水） ポストコングレスイベント

会場：メイン会場 たなべる 2 階 大会議室（和歌山県田辺市 東陽 31 番 1 号）

開会式、記念講演会 紀南文化会館小ホール（和歌山県田辺市新屋敷町 1）

規模：海外 50 人、国内 50 人

●記念式典・フォーラム

熊楠翁生誕 150 周年記念式典・フォーラムを開催する。

日程：平成 29 年 10 月 22 日（日）

会場：紀南文化会館 大ホール（和歌山県田辺市 新屋敷町 1）

エピソード①

東京大学予備門の同級生って誰？

熊楠の同級生には、正岡子規、夏目漱石、山田美妙、芳賀矢一らがいます。

●企画展「南方熊楠展」

国立科学博物館との共催で「現在の科学から見た南方熊楠」をテーマに開催

期間：平成 29 年 12 月 19 日（火）～平成 30 年 3 月 4 日（日）

会場：国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7 - 20）

※期間中、国立科学博物館で白浜の南方熊楠記念館と共催で実施している南方熊楠ゼミナールを開催。

※準備中のもので、イベント名、内容、日程は変更する場合があります。

エピソード②

昭和天皇への献上品をキャラメル箱に入れたって本当？

昭和 4 年、昭和天皇が南紀に行幸され、田辺湾に浮かぶ神島で調査、その後お召艦上で、熊楠がご進講、ご進献を行いました。その際熊楠はキャラメル箱にいれた標本を献上しています。

後に昭和天皇は渋沢敬三にこう語られたとされています。

「南方には面白いことがあったよ。長門（注、お召艦）にきた折、珍しい田辺付近産の動植物の標本を献上されたがね。普通献上というと桐の箱か何かに入れて来るのだが、南方はキャラメルのボール箱に入れて来てね。それでいいじゃないか」



- 第27回南方熊楠賞授賞式（紀南文化会館 小ホール）
第27回は自然科学の部から選考。記者発表3月上旬予定
平成29年5月13日（土）

●特別企画展（南方熊楠顕彰館）

- 第22回特別企画展「南方熊楠と神秘主義」

今まで踏み込んでこなかった神秘主義について、
新しい視点からの検討を行う。

平成29年3月18日（土）～5月7日（日）

※展示中に講演会

- 第23特別企画展「生物学者 南方熊楠」

第9回国際変形菌分類学・生態学会議が開催されるため、
変形菌を中心に熊楠の生物学者としての功績に迫る展示を開催。

平成29年7月22日（土）～9月18日（月）

※展示中に講演会

●月例展（南方熊楠顕彰館）

熊楠と同じ1867年生まれのゆかりの人物を取り上げる。

※順番変更可能性あり

- 第47回月例展「正岡子規」 平成29年6月3日（土）～7月2日（日）
- 第48回月例展「夏目漱石」 平成29年10月7日（土）～11月5日（日）
- 第49回月例展「宮武外骨」 平成30年2月3日（土）～3月11日（日）

●企画展（南方熊楠顕彰館）

- 企画展 新春吉例「十二支考」輪読 一犬に関する民俗と伝説—

平成29年12月2日（土）～平成30年1月7日（日）

※展示中に講演会

●南方熊楠研究会（田辺市文化交流センターたなべる）

- 南方熊楠研究会 例会

平成29年8月4日（金）～6日（日） 8月5日 講演会

※準備中のもので、イベント名、内容、日程は変更する場合があります。

エピソード③

昭和天皇が熊楠のことを歌に詠まれたって本当？

熊楠は昭和天皇の神島への行幸を記念して昭和5年に「一枝もこゝろして
吹け沖つ風 わか天皇のめでましゝ森そ」と自筆自詠の歌を刻んだ歌碑を建
立しました。昭和天皇は昭和37年に南紀に行幸された際、白浜の宿舎から
神島をご覧になり、「雨にけふる神島を見て 紀伊の国の生みし南方熊楠を
思ふ」と詠まれました。

変形菌（粘菌）

熊楠が研究した粘菌は「真正粘菌」で現在では「変形菌」と呼ばれます。単に「粘菌」というと「細胞性粘菌」のことを指します。



アオウツボホコリ



ヘビヌカホコリ



シロジクモジホコリ



★近年熊楠ゆかりの地で世界遺産、国立公園、文化財となった場所

- 南方熊楠邸が文化財登録原簿に登録される。 2015.3.26 登録
南方熊楠邸が「旧南方家住宅」の名で国の登録有形文化財となりました。
- 吉野熊野国立公園 2015.9.24 区域拡張、海域公園地区指定
田辺～串本にいたる海岸線を中心とした地域が吉野熊野国立公園となりました。
神島、天神崎、奇絶峡、ひき岩群など
- 名勝「南方曼陀羅の風景地」 2015.10.7 指定
熊楠が神社合祀反対運動中に記した『南方二書』、「神社合祀に関する意見」で触れた場所が名勝に指定されました。
田辺市：神島、鬪雞神社、須佐神社、伊作田稻荷神社、継桜王子、高原熊野神社、奇絶峡、龍神山、天神崎
上富田町：八上神社、田中神社
串本町：九龍島
白浜町：金刀比羅神社
- 鬪雞神社世界遺産追加登録 2016.10.24 登録
熊楠の妻松枝の実家で、フィールドワークの場であり、南方二書でも神林の重要性を指摘した鬪雞神社が世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に追加登録されました。



鬪雞神社



神島



奇絶峡

天神崎



南方熊楠邸

継桜王子



高原熊野神社

